

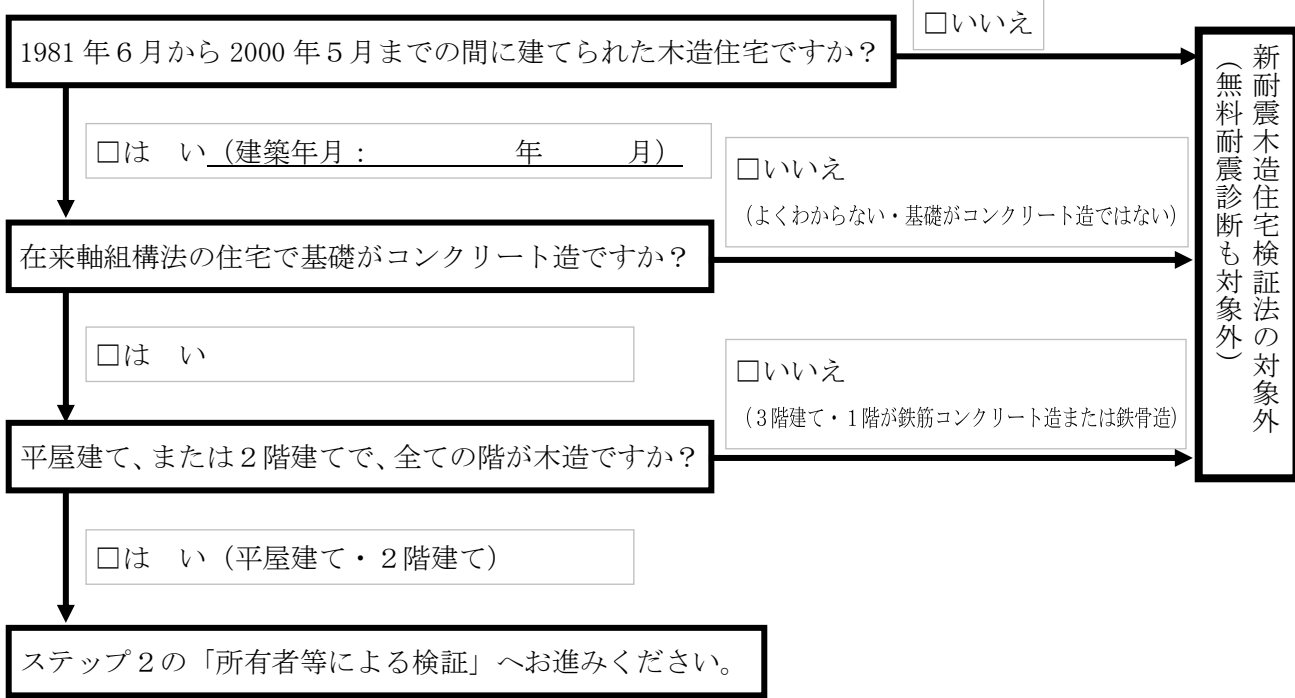
新耐震木造住宅検証法による所有者チェックシート（2000年5月以前新耐震基準用）

【住宅所有者（申込者）】
 (住所) 〒 _____
 (氏名) _____ (電話) _____
 (住宅の所在地) 〒 _____
(住所と同じ場合は記入不要)



【問合せ先】 〒448-8501 刈谷市東陽町1-1 (電話) 0566-62-1021
 刈谷市役所 建築課 住生活係 (FAX) 0566-23-9331
 (メール) kenchiku@city.kariya.lg.jp

ステップ1 「新耐震木造住宅検証法」の対象となる住宅かチェック



ステップ2 所有者等による検証

チェック1 平面形状、立面の形状は整形ですか？

はい (比較的整形です) いいえ (不整形・よくわからない)

整形
〈平面〉

不整形

整形
〈立面〉

不整形
ガレージ

チェック2 柱とはりの接合部に接合金物が使われていますか？

はい (金物が使われている) いいえ
(接合金物が使われていない・よくわからない)

柱
はり、土台等

(裏面へ続く)

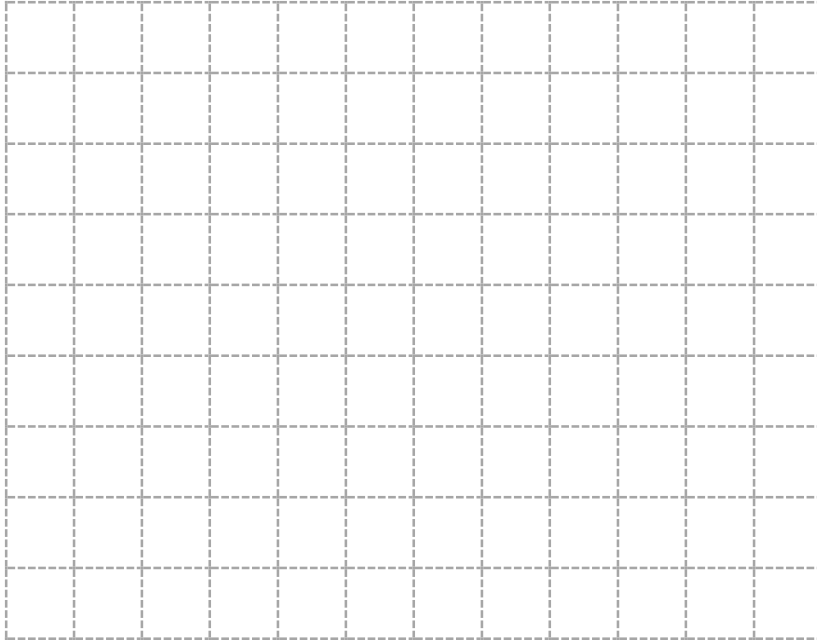
本チェックシートは、(一財)日本建築防災協会発行「一昭和56年6月から平成12年5月までに建築された一木造住宅の耐震性能チェック(所有者等による検証)」に基づき、愛知県内で実施する木造住宅無料耐震診断で使用するものです。

ステップ2 所有者等による検証（続き）

チェック3 1階の外壁面（4面）で、窓やドアなどの開口のない壁の長さの割合は0.3以上ですか？

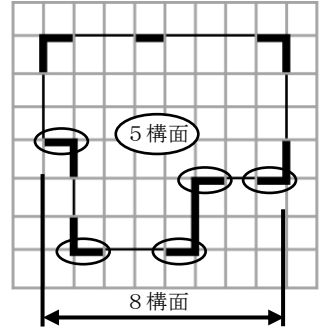
はい（すべての面で0.3以上である）

いいえ（ひとつの面でも0.3未満がある・よくわからない）



（計算例）

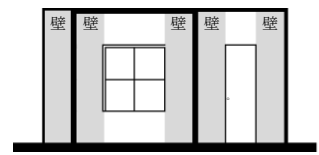
平面図



$5 \text{ 構面 (壁)} \div 8 \text{ 構面 (全面)} = 0.6$

≥ 0.3

立面図



チェック4 劣化のチェック 合計 _____ 点

	1点	0点
外壁	ひび割れや剥落、水浸み痕、こけ、腐朽などが全くない。あるいは、定期的にメンテナンスを行っている。	ひび割れや剥落、水浸み痕、こけ、腐朽などがある。
屋根	瓦やスレートが健全で、棟や軒がまっすぐで波打ったりしていない。あるいは、定期的にメンテナンスを行っている。	瓦やスレートが割れたり、棟や軒が下がったり波打ったりしている。
基礎	ひび割れが無く健全である。あるいは、定期的にメンテナンスを行っている。	ひび割れが散見される。
床	傾斜が無く、大きなたわみや振動が無い。あるいは、リフォームを行っている。	傾斜がある。または過度のたわみや振動がある。
浴室	ユニットバス。あるいは、リフォームを行っている。	タイル貼りなどの在来浴室。

ステップ3 所有者等による検証結果

回答結果	判定（いずれかに○）
ステップ2のチェック1～3でひとつでも「いいえ」がある、 またはチェック4で3点以下の場合	○ 専門家による検証が必要 (専門家による無料耐震診断の対象)
ステップ2のチェック1～3ですべて「はい」 かつ、チェック4で4点以上の場合	○ 一応倒壊しない ※地盤については考慮していない

本チェックシートは、（一財）日本建築防災協会発行「一昭和56年6月から平成12年5月までに建築された一木造住宅の耐震性能チェック（所有者等による検証）」に基づき、愛知県内で実施する木造住宅無料耐震診断で使用するものです。